



TITLE:

最近獨逸經濟思潮

AUTHOR(S):

神戸, 正雄

CITATION:

神戸, 正雄. 最近獨逸經濟思潮. 經濟論叢 1917, 5(6): 908-912

ISSUE DATE:

1917-12-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127297>

RIGHT:

學大科法學大國帝都京

叢論濟經

號六第 卷五第

行發日一月二十年六正大

論說

社會學ト社會科學(二).....

文學士

高田保馬

租稅ニ於ケル強制ト任意.....

法學博士

神戶正雄

總同盟罷工論.....

法學士

河田嗣郎

經濟的行爲ト道德的行爲トノ關係(三).....

法學博士

田島錦治

墨子ノ經濟思想(二、完).....

法學士

小島祐馬

西歐主義(三).....

文學士

米田庄太郎

土佐藩ノ地割制度(三).....

文學士

小野武夫

時事問題

日米協定ト日本ノ經濟.....

法學博士

神戶正雄

米國ノ貿易制限策.....

法學博士

戸田海市

雜錄

佛國ノ戰時食料政策.....

文學士

山本美越乃

英國戰前ノ海運及貿易情況.....

法學士

小島昌太郎

獨逸側ヨリ觀タル英國戰時ノ勞働者階級.....

法學士

櫛田民藏

最近獨逸經濟思潮.....

法學博士

神戶正雄

日英ノ物價趨勢.....

法學士

河田嗣郎

最近獨逸經濟思潮

神戸 正雄

戰爭開ケテヨリ日本ト獨逸トノ間ニハ物質上ノ交通ガ止マツタノミナラズ、殆ト全ク精神上ノ交通モ止マツタ。開戰後當座ノ間ハ若干ノ獨逸書籍及雜誌ガ來ツツアツタガ、近頃ハ其ガ全然來ナクナツタ。ソコデ吾人ハ今日ハ到底原本ニ就イデ獨逸ノ新思潮ヲ窺フコトヲ得ナクナツタ。タダ漸ク英佛等ノ雜誌ニ現ハレタル拔萃ニヨツテ其一端ヲ知ルヲ得ルニ止マル。今左ニ最近入手シタル Economic Journal (Sept. 1917) 中ノ譯文ヲ復譯シテ我國ノ讀書界ニ紹介シヤウト思フ。

(一) ざーいえず (六月二十一日口 Deutsche

Politik 所載) ニ依レバ、獨逸ノ戰後ノ原料ノ供給ハ有望デナイ。戰前ニハ此原料ノ供給ヲ外國ニ得タ。然ルニ此原料ノ大部分ハ獨逸以外ノ方面ニ供給サルノ途ガ開ケ、從來獨逸ノ營ミタル工業ガ獨逸以外ニ發達スルコトナツタ。故ニ吾人ハ戰後ハ如何ニシテ此外部ヨリノ原料ノ供給ナクシテ自己ノ事業ヲ繼續スルヲ得ルカ、敵國ヨリモ獨立シテ活動シ得ルカヲ考究シナケレバナラヌ。獨逸ニシテ相モ變ラズ原料ノ供給

ヲ敵國ニ仰クトスルナラバ、到底彼等ノ如キ自國領土内ニ原料ノ豊富ニ而モ工業モ發達セルモノト世界市場ニ競爭スルコトハ出來ナイ。斯クテ獨逸ガ原料ヲ買急ゲバ、益々其市價ヲ高メテ徒ラニ外國ヲ利スルニ終ルデアラウ。故ニ獨逸トシテハ其消費ノ制限トイフコトガ大切デアル。此ガ價格ノ正常點ニ下ルマデハ、獨逸ノ國策トシテ原料ノ消費ノ制限及輸入ノ調整ヲ計ルコトガ最肝要デアルト。

(二) をいれんべるぐ (六月八日 Welthandel 所

載) ハ曰ク、凡ヘテノ國民ハ外國產物ニヨツテ生存スル。獨逸モ亦此範ニ漏レナイ。吾人ハ食料及原料ノ一大部ヲ外國ヨリ輸入スルガ、之ヲ減少スルコトハ可能デナイ。其一部ヲ自國產ノ代用品ニテ代ユルコトハ出來ルケレトモ、此代用品ヲ多量ニ產出スルガ爲メニハ更ラニ其原料トナルヘキモノヲ外國ヨリ輸入シナクテハナラヌコトトナル。故ニ原料ニツキ外國ヨリ獨立スルコトハ到底問題トナラヌ。唯々其我ニ對スル原料供給關係ニツイテハ戰後變動ヲ見ルコトアル

ヘク、特ニ獨逸ハ戰後ニハ綿花ノ不足ヲ感ズル
コトガ多カラウ。トイフノハ米國ノ南部ニテハ
勞働者ニシテ軍需品工業ニ移リタルモノノ多イ
コトノ爲メニ綿花ノ耕作ガ衰退シ、其上ニモ米
國ニハ綿花ヲ出來ルダケ自國ニテ消化シヤウト
イフ希望ガ起リツツアル。此ニ於テ獨逸トシテ
ハ此迄米國ニ得タルモノヲ今度ハちぐりす、ゆ
ゝふれゝつ兩河ノ沿岸地方ニ得ナケレバナラヌ
コトトナルガ、此方ニモ勞働ヲ得ルコトノ困難
ガアリ、到底是迄米國ヨリ受ケタルモノノ代償
ヲ十分此ニ得ルコトハ出來ナイ。羊毛ニツイテ
ハ濠洲ヲ待ツコトガ出來ナクナツタカラ、是カ
ラハあるせんちんニ依ルコトガ多クナルノ外ハ
ナイ。木材ハ各國トモ戰爭中濫費シタ。加奈陀
ヨリノ供給ガ得ラルカモ知レヌガ、此モ船腹
缺乏ノ障礙ヲモツ。黃麻ニツイテハ大變化ハア
ルマジク、生絲ハ日本ニ有利トナラウ。支那ハ
將來石炭ノ重要源トナルヘク、墨西哥、智利、秘
魯、めそぼたみあ、及東亞細亞ニテ發見セラレ
タル石油ハ動力トシテ將來一層重要トナルデア

ラウ。而シテ石炭鐵トニツイテハ獨逸自身ハ
何等ノ心配ナキモ、唯ダ凡ヘテ原料ノ產出ニハ
人ノ勞力ヲ要シ、而モ此ガ戰爭ニヨリ減少シタ
ルコトヲ覺悟シナケレバナラヌ。歐羅巴ニテハ
既ニ戰爭開始以來二十乃至三十五歲ノ働キ盛リ
ノ男子ヲ死亡廢疾等ノ爲メニ一千萬モ失ツタ。
其結果トシテ歐羅巴ノ生産モ減ズルガ、米國モ
移入民ノ減少ヲ嘆スルコトトナルヘク、米國ノ
綿花其他ノ生産ハ之ニヨリテ制限セラルルノ外
ナイ。米國ハ即チ此勞働ノ缺乏ノ爲メニ、其大
ナル天然資源及増加シタル資本ヲ利用シテ大發
展ヲ爲スコトガ難イ。印度及支那ハ此勞働ヲ豐
富ニ有ツガ、米國ハ之ヲ移入スルコトヲ好マナ
イ。偕テ又戰後ニ政策上獨逸ガ英米側ヨリ原料
ノ供給ヲ拒絕サルノ危險ハ之ヲ注意シナケレ
バナラヌガ、之ガ實行ニハ大ナル困難アルコト
モ看過スルヲ得ヌ。即チ英國殖民地ニツイテ見
ルモ、彼等ハ其負債ノ利子ヲ拂フダケノ爲メニ
モ、其產物ヲ是非輸出スルノ必要ガアリ、而モ
英國等ニテハ之ヲ收容スル力ニ制限アルノ故ニ

自ラ獨逸ニ原料ガ來ルコトニナル。更ニ凡ヘテノ交戰國ハ戰後三乃至五年間ハ製品ノ缺乏ヲ補充スルノニ急デ、到底其ノ敵國ヨリ來リタルヤヲ問フノ暇ナカルヘキデアラウ。此時トナリテハ國民的ノ嫉視モ冷却スルデアラウシ、獨逸ノ敵國側ノ生産能力ニモ限りノアル所デモアリ、獨逸ハ矢張り彼等ニトリ缺クヘカラザル製品供給國デアラウ。すかんぢなびや及瑞西ノ競爭ハ獨逸ニ取リテハ大シタモノデナイガ、英國ノ競爭ダケハ一層著シキモノデアラウ。此國デハ戰時ニナリテ科學的方法及組織ノ大進歩ヲ遂ゲタカラ。然シ米國ニ至テハ獨逸ノ輸出貿易ヲ大ニ損害スルコトハ出來ヌデアラウ。其ハ彼ガ一方ニハ勞力ノ缺乏ヲ感ジ他方其製品ヲ協商國側ニ供給スルノ必要ガアルカラ。而シテ戰後獨逸等ノ中歐諸國ノ周圍ニ經濟同盟(英國側ノ)ヲ作ルコトハ英國及其殖民地ノ帝國主義的保護政策ニヨリテ不能トナルデアラウ。而シテ戰後ニ獨逸ハ特ニ先ツ其近隣諸邦ニ、更ニばるかん及小亞細亞ニ、及中南米ニ其ノ必要トスル諸原料及製

品(石炭、曹達、化學製品、砂糖、鐵、機械ノ如キ)ヲ輸出スルニハ好都合デアラウ。勿論此ニハ信用ノ供與ヲ要スルガ、ソシテ獨逸ハ唯サヘ外國ヘ資本ヲ出ス餘力ガ少イノニ、戰時ニ喪失シタルモノモ少クハナイカラ、此點ニ於テ困難デハアルガ、併シ其ノ足ラザル所ハ學問、元氣、勉強ニヨツテ補フコトヲ得ヤウ。尙ホ戰後ノ資本ニツイテハ大變革ガアルデアラウ。年々四十億圓ツツモ外國ニ放資シツツアリタル英國モ最早戰後ハ放資國トシテ不利トナリ、却テ外部ヨリ資本ヲ借ラサルヲ得サルコトニモナツタ。從來ノ金貸國ガ貸資スルヲ得ザルコトトナルニツイテハ、今後ハ米國及中立諸國ガ金融者トシテ重要トナルモ、到底戰前ノ英佛ノ如キ程度トナルコトハ出來ヌ。運送ニツイテハ獨逸ノ敵國商船擊沈政策ハ之ニ關スル敵國ノ地位ヲ低メテ獨逸ノ其ニ近カシムルコトトナルガ、獨逸ノ航路ノ復活ハ稍長時日ヲ要スルデアラウ。

(三) やんなつしゅ (四月三日五月一日及二十九日ノExport所載) ハ戰後ニ於ケル英國ノ貿易

威嚇ニツキテ説キ、佛國ニツキテハ格別心配シナカッタ。即チ唯ダ獨逸ノ一大販路トシテノ佛國ノ重要ハ戰後減退スルヤウデアアルガ、兎モ角其保護政策的傾向ガ其ノ獨逸ニ對スルノ敵意ニモ拘ラズ佛國自身ノ與國ニ對シテモ強烈デアアルコトハ戰後ノ經濟同盟ノ成立ヲ妨ルデアラウト思ハシムル。デ佛國ガ與國トノ經濟同盟ヲ作ルト否トハ獨逸ニトリテハ商業政策上重要デナイ。伊太利ハ其通過貿易ノ利益上獨逸ト商業關係ヲ維持スルデアラウ。獨逸ノ伊太利ニ於ケル各種企業ニ投下サレタル資本ノ引上ゲヲ避ルガ爲メニモ然ラザルヲ得ヌ。獨逸人ノ旅行者ヨリ落ツベキ所得ヲ減少セザランガ爲メニモ然ラザルヲ得ヌデアラウ。露國ニツイテハ露國ハ尙當分自然產物ノ開發デ進ムカラ、露國ノ發達ノ爲メニ獨逸ノ市場ガ絕對ニ重要デアアル。獨逸及其同盟國ニトリテハ又露國ガ最大切ナル市場デアアル。若モ露國ガ獨逸ノ敵國側ノ經濟同盟ニ參加シナイナラバ、獨逸ハ其露國開發ノ使命ノ爲メニ、將來ノ通商條約ニテハ努メテ露國ト打解ケ

タル態度ヲ取ルコトトスヘキデアアル。サスレバ獨逸ハ露國トノ貿易上主要ノ地位ヲ占ムルコトガ出來ヤウ。尤モ露國ノコトハ油斷ハ禁物デアアル。若モ戰後露國ガ敵國側ノ經濟同盟ニ參加スルナラバ、吾人ハ露國ノはるちつく海及北氷洋ノ港ガ年ノ中七箇月間モ、而シテ黑海ノ港ガ數箇月間凍氷スルコトヲ記憶スヘキデアアル。夫ノとるにあ、瑞典諸威ヲ超エテ太平洋岸ノなるびくニ出ル陸路ハ露國ノ輸出入品ノ如ク大量貨物ヲ輸送スルニハ餘リニ多費デアアル。而シテだーだねるすハ獨逸ノ同盟國ノ手ニ在ル。斯クテ事實上獨逸ガ露國輸出入ノ途ヲ支配スル。獨逸ノ死活問題ニ關スル場合ニハ當サニ此武器ヲ使用スヘキデアアル。米國ニ關シテハ來ルヘキ數年間ハ獨逸ニテ米國棉花ニ代ルヘキ一部ノ代用品サヘモ發見スルコトハ困難デアアル。吾人ハ嫌ヤデモ米國ヨリ之ヲ買ハナケレバナラヌ。併シ米國ガ敵意ヲ以テ其輸出ニツキテ獨逸ヲ差別的ニ逆待スルナラバ、必要アレバ關稅戰爭ヲ以テモ之ヲ爭ハナケレバナラヌ。即チ米國ニトリ重要ナ

雜錄 日英ノ物價趨勢

ル化學工業品、染料、曹達及其他ノ貴重ナル原料及製造品ノ獨逸ヨリノ輸出ヲ妨ゲ又ハ困難トスヘキデアル。更ニハ米國ノ工業品ニ高キ輸入稅ヲモ課スヘキデアル。曹達ノ米國ニトリテノ需要ハ戰後直チニ大トナルヘキ故、獨逸ガ米國ニ對シ夫ノ綿花ヲ得ル爲メノ掛引ノ對價トシテハ洵ニ好箇ノモノデアル。兎モ角獨逸ハ戰後英國ヨリモヨリ多ク米國ト競爭シナクテハナラヌデアラウ。彼自身ノ市場ニ於テ及ビ他國ノ市場ニ於テ。